

どうなっているのか、日本

(要約版)

2023年4月13日

桑原 敏行

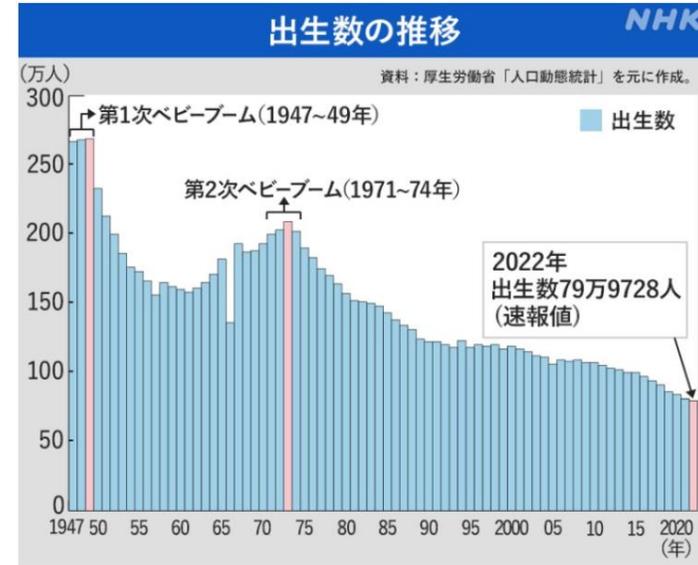
人口減少問題

人口減少の要因 経済的問題が大きい

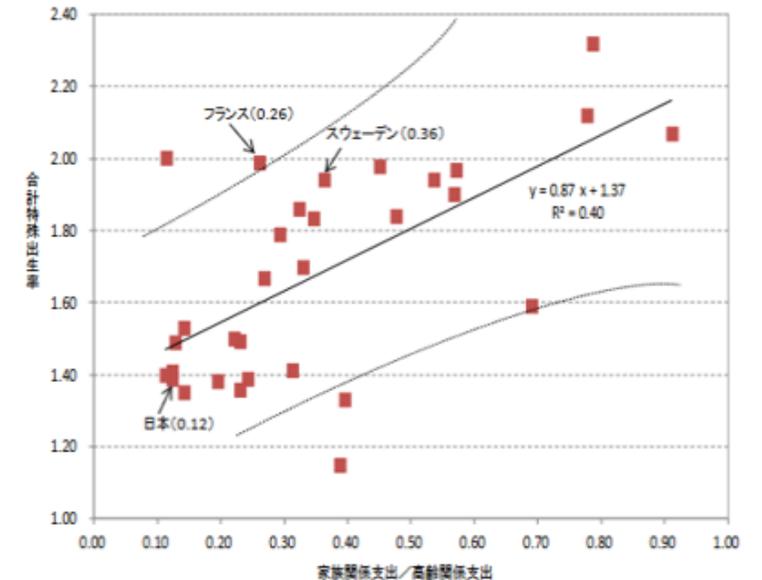
- ・ 結婚の相手が見つからない
- ・ 結婚するには収入が不安定
- ・ 子供を養う十分な収入がない
- ・ 家屋が狭くて子供を増やせない
- ・ 子育ての手間の問題

まとめ

- ・ 少子化対策のための予算の大幅アップが必要
一人誕生で1000万円至急といった大胆な施策が必要
- ・ 原資は高齢関係政府支出から捻出の必要



家族関係支出／高齢関係支出と
合計特殊出生率の相関関係



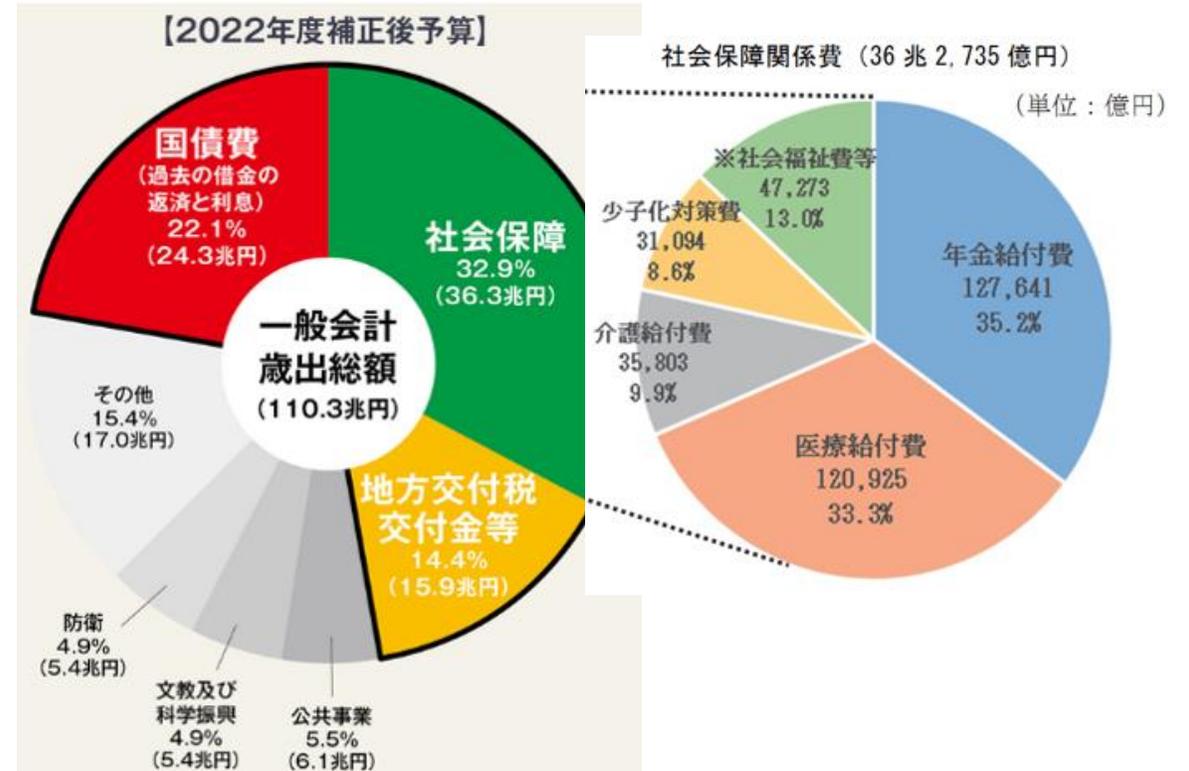
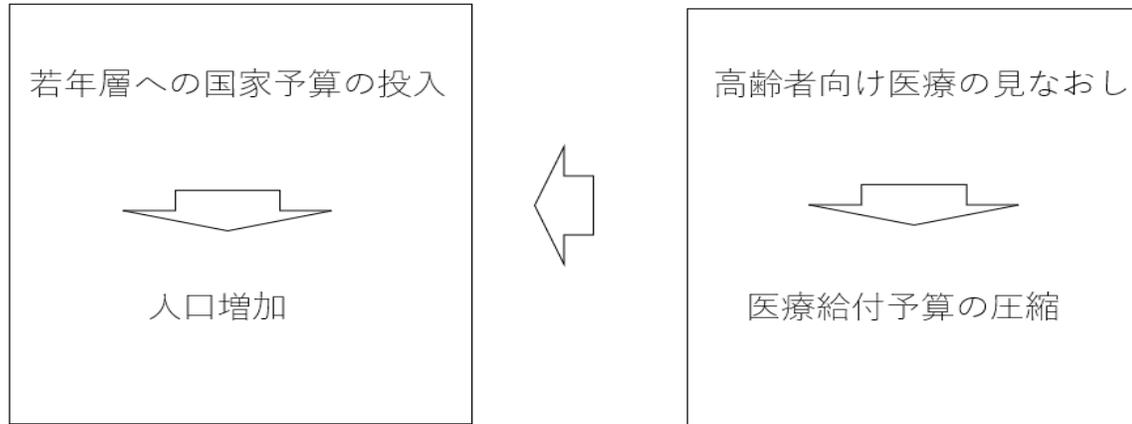
医療の闇

欧米では、寝たきり老人はいない。

日本では終末期に遺漏等の技術を使って患者の意思に反して無理矢理生かされている現状。

病院、養護施設にとって老人は「歩くダイヤ」と言われている。

12兆円の医療給付費の内、終末期医療費が半数。
社会保障費用削減のヒントがこのあたりにありそう。



国会議員の質の劣化

日本を変えるには、政治を変える必要

少子化問題は国民は20年以上前から認識
しかし分かっていたのに無策であった

そのためには、既得権益を打破する政治家が必要
今の政治家では難しい
(既得権益者(団体)に敵対すると選挙に勝てない)

成功例は 郵政民営化(小泉)、通信料値下げ(菅)、
不妊治療への保険適用(菅)
統一教会打破(マスコミ)

世論とは言わないまでも国民の強い関心が決め手
マスコミの後押し(あおり)(キャンペーン)が必要

第二次ベビーブーマー世代が定年期を前に政治家を目指して挑戦する
ことを期待
(さもなくば、日本はとことんまで落ちるまで待たざるを得ない)

低い出生率が続くことでわが国の将来に危機感を感じるか



世襲議員一覧(前・元を含む)

	世襲	衆院	参院	単純割合
自由民主党	209	304	84	54%
民主党	51	114	120	22
公明党	3	31	21	
社民党	8	7	5	
共産党	4	9	7	
国民新党	4	6		
その他	25			

■国会議員の定数
衆院(480)+参院(242)

■全国国会議員中の世襲議員の単純割合
43%